

## 【研究に関する情報】

|        |  |
|--------|--|
| 研究課題名  | 周産期・新生児期の治療介入に関する多施設共同データベースの構築  |
| 研究責任者  | <所属(診療科等)>長野県立こども病院<br><職名・氏名>院長 中村 友彦   |
| 研究期間   | 2022年10月12日(倫理委員会承認日)～2025年10月5日   |
| 研究の目的  | 生育限界とされる在胎期間 22-23 週の超早産児に対して周産期に行う介入方法ならびにこれら対象児の予後を調査することを目的とします。  |
| 研究の方法  | <対象となる患者さん><br>2019年11月1日から2025年10月31日の間に、在胎24週未満で本院にて出生した児および同在週数で院外にて出生し本院NICUに搬送・入院となった児<br><br><利用する情報><br>出生情報、治療内容、合併症、神経予後などの周産期に行う介入方法ならびにこれら対象児の予後に関する詳細な情報<br><br><利用する者の範囲><br>新生児科及び、Nationwide Children's Hospitalにより、NCH Research Data Capture (REDCap) システムのデータベース内で利用します。  |
| 問い合わせ先 | この研究への参加は任意です。あなたの自由な意思が尊重されます。上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は、下記へご連絡ください。<br>なお、研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が特定の個人を識別することができないように加工している場合は、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。<br><br><研究責任者><br>長野県立こども病院<br>新生児科 中村 友彦(院長) 柳沢 俊光<br>〒399-8288 長野県安曇野市豊科 3100<br>電話：0263-73-6700(代) 臨床研究支援室<br>ファックス：(0263) 73-5432 |